保証とアフターサービス　必ずお読みください

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。
販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝生活家電ご相談センター

フリーダイヤル 0120-1048-76
受付時間：365日　9:00〜20:00
携帯電話・PHSなど　022-774-5402（通話料：有料）
FAX　022-224-6801（通信料：有料）

- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

保証書（別添）

- この東芝クリーナーには、保証書を別途添付しております。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- **保証期間はお買い上げの日から１年間です。**
  詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証期間中の故障は、保証書の内容に基づき、無料修理となります。無償商品交換ではありません。

補修用性能部品の保有期間

- クリーナーの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後６年です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 部品共用化のため、一部予告なしに仕様や外観色を変更することがあります。

修理を依頼されるときは　持込修理

14〜15ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、電源を切り使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。
なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎているときは
保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望によって有料で修理させていただきます。

■修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利メモ		
	お買い上げ日	年　　月　　日
	お買い上げ店名	電話（　　　）　−

愛情点検	長年ご使用のクリーナーの点検をぜひ！		
	このような症状はありませんか。	●スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。 ●電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。 ●運転中に異常な音がする。 ●運転中ときどき止まる。 ●本体が変形したり異常に熱い。 ●ホースが破れている。 ●こげくさい“におい”がする。 ●その他の異常・故障がある。	ご使用中止 → 故障や事故防止のため、使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

東芝ホームアプライアンス株式会社
リビング機器事業部
〒101-0021　東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル）

TOSHIBA
Leading Innovation >>>

東芝クリーナー（家庭用）
取扱説明書

形名
VC-CB8A

- このたびは東芝クリーナーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。
- お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。
- 保証書を必ずお受け取りください。
- 包装に使用しているダンボールは、分別の上、リサイクルにご協力をお願いします。

もくじ

日本国内専用
Use only in Japan

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害と財産の損害を防ぐために、お守りいただくことを説明しています。「表示の説明」は、誤った取り扱いをしたときに生じる危害、損害の程度の区分を説明し、「図記号の説明」は図記号の意味を示しています。

表示の説明

表示	説明
	「死亡または重傷[※1]を負う可能性がある内容」を示します。
⚠注意	「軽傷[※2]を負うことや、物的損害[※3]が発生する可能性がある内容」を示します。

※1:重傷とは、失明やけが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものをさします。
※2:軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。
※3:物的損害とは、家屋・家財、および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

図記号	説明
	中の絵や近くの文で、してはいけないこと（禁止）を示します。
	中の絵や近くの文で、しなければならないこと（指示）を示します。
	中の絵や近くの文で、注意を促す内容を示します。

⚠警告

火災・感電・ショートを防ぐために

指示

異常・故障時にはすぐに使用を中止する
発煙・発火・感電の原因。
すぐに「切」スイッチを押し、電源プラグを抜いて、販売店へ点検・修理を依頼してください。

- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 運転中ときどき止まる。
- 運転中に異常な音がする。
- 本体が変形したり異常に熱い。
- ホースが破れている。
- こげくさい“におい”がする。

電源・電源プラグ・電源コードは正しく使う

指示

- **電源は交流100V 定格15A 以上のコンセントを単独で使う**
  - ・火災・感電の原因。
  - ・延長コードは使わないでください。
- **電源プラグとコンセントのホコリなどはプラグを抜き、定期的に乾いた布でふき取る**
- **電源プラグは根元まで確実に差し込む**
  - ・感電・発熱による火災の原因。
- **ゴミ捨て時やお手入れのときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く**
  - ・感電・けがの原因。

禁止

- **電源コード・電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない**
  - ・感電・ショート・発火の原因。
- **電源コードは黄マーク以上引き出さない**
- **電源コードを傷付けない、無理に曲げない、引っ張らない、ねじらない、束ねない、加工しない、重いものを載せない、はさみ込まない**
- **電源コードを床ブラシの回転部に巻き込まない**
  - ・電源コードの損傷による火災・感電の原因。
- **電源プラグはぬれた手で抜き差ししない**
  - ・感電・けがの原因。

水ぬれ禁止

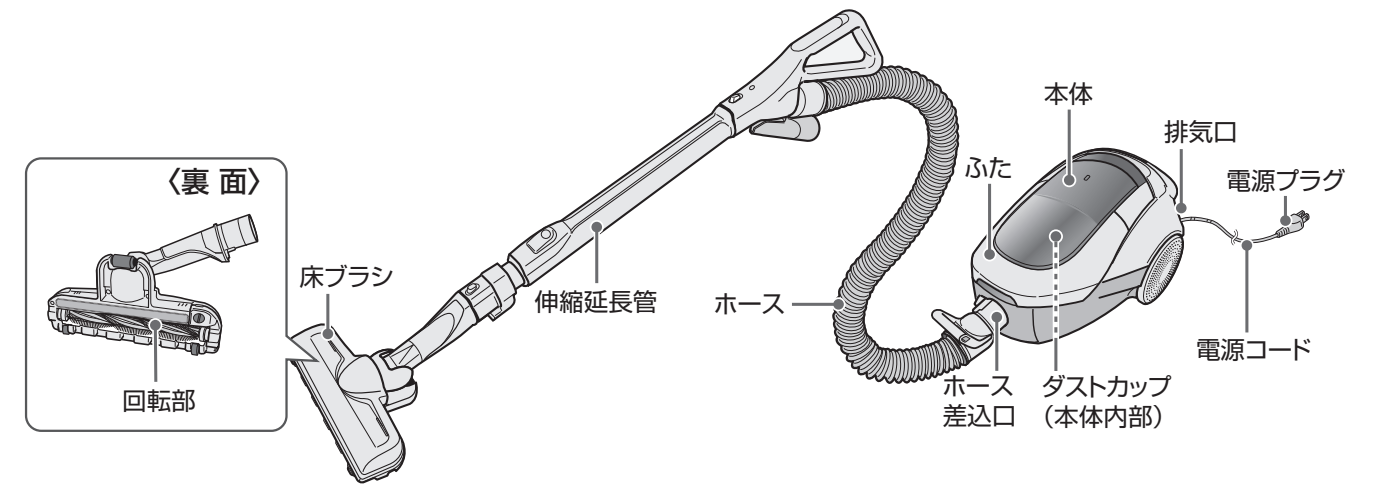
水まわりや風呂場では絶対に使わない
・感電の原因。

本体・ホース・伸縮延長管は絶対に水洗いしない
・感電・故障の原因。

禁止

灯油、ガソリン、シンナー、可燃性ガス（スプレー）などの引火性のあるもの、タバコの吸い殻などの火の気のあるもの、トナーなどの可燃物、じゅうたん洗浄剤などの泡状のものは吸わせない
・爆発・火災・感電・けがの原因。

分解禁止

絶対に改造はしない
また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない
・火災・感電・けがの原因。
修理はお買い上げの販売店、または東芝生活家電ご相談センターにご相談ください。

⚠警告

けが・やけどを防ぐために

禁止

ふたが開いているときは、ふたを持って本体を持ち上げない
・本体の変形・けがの原因。

接触禁止

床ブラシの回転部など裏面や、本体の排気口付近には触れない
・手など、けが・やけどの原因。
・特に小さなお子さまにご注意ください。

⚠注意

火災・感電・ショートを防ぐために

電源・電源プラグ・電源コードは正しく使う

指示

- **電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って抜く**
  - ・プラグの刃の変形、電源コードの断線による感電・ショート・過熱による発火の原因。
- **電源コードは、まっすぐ引き出す**
  - ・電源コードを上に引っ張りながら引き出すと、本体の引き出し部とのこすれによって、電源コードが破損します。
  - ・感電・発火の原因。

- **クリーナーを使わないときは、電源プラグをコンセントから抜く**
  - ・けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因。

禁止

吸込口をふさいで長時間運転しない
・過熱による本体の変形・発火の原因。

引火性のもの（ガソリン、ベンジン、シンナー）の近くで使わない
・爆発・火災の原因。

排気口をふさがない
・火災の原因。

本体にあるホース差込口の接点にピンや金属類などを入れない
・感電・破壊の原因。

破れや傷のあるホースは使わない
・感電の原因。

火気に近づけない
・本体や電源コードなどの変形によるショート・発火の原因。

指示

ダストカップ・プリーツフィルターは正しく取り付ける
ダストカップのネットやプリーツフィルターが破れたり、古くなったときは交換する
・モーターの発煙・発火・故障の原因。

けが・破損を防ぐために

指示

電源コードを巻き取るときは、電源プラグを持って行う
・電源プラグが当たりけがの原因。

禁止

ホースを持って本体を持ち上げない
・本体・ホースの破損、本体落下による床の傷付き、けがの原因。

本体に乗らない
・本体・ホースの破損、けがの原因。
・特に小さなお子さまにご注意ください。

お願い

このクリーナーは家庭用です

●業務用に使わない、掃除以外に使わない

異臭の発生・本体の故障・ダストカップの傷付きを防ぐために

●次のものは吸わせない
- 水などの液体、吸湿剤（湿気取り）など、水分を含んだゴミ。
- ペットなどの排泄物が付着したもの。
- ガラス・針・ピン・刃物など鋭利なもの。
- 多量の砂（ペット用砂・パウダー状の粉末など）、小石など目詰まりするもの。
- 食品用ラップや包装用フィルムなどの通気性の悪いもの。

電源コードの損傷を防ぐために

●掃除するときは、電源コードを十分に引き出す
ただし、黄マークより長く引き出すと、断線の原因になります。

床・たたみ・じゅうたん・壁・家具などへの傷付きや、床ブラシ・伸縮延長管・ホースの破損・故障を防ぐために

●ホース・伸縮延長管の先で掃除しない

●本体を急激に引っ張らない
- 本体は軽く引っ張ってください。
- 杉・ひのきなどやわらかく傷付きやすい木床では、本体のハンドルを持ってお掃除することをおすすめします。

●床ブラシは力を入れずに片手で軽く滑らせる
壁・家具などは強く当てると色が付きます。
杉・ひのきなどやわらかく傷付きやすい木床や、床用ワックス・つや出し床用洗剤をお使いのときは、床にこすり傷が付くことがあります。

●床ブラシ裏面の車輪が摩耗しているときは使わない
お掃除の前に点検してください。

●床ブラシを表面がかたく、凸凹したコンクリート床などで使わない
床ブラシの車輪が摩耗します。

●砂ゴミ上で使った後、床ブラシ裏面の車輪に付いた砂ゴミは取り除く

●伸縮延長管に手を添えて掃除しない
伸縮延長管・床ブラシに無理な力が加わります。

各部のなまえ

はずすときはボタンを押しながら

手元スイッチ（→6ページ）

すき間ノズル（→9ページ）

カチッ

伸縮延長管

調節ボタン（→6ページ）

ホース

スタンドストッパー（→13ページ）

前取り吸い口（→8ページ）

カチッ

床ブラシ（→8,12ページ）

ホースハンドル

カチッ

必ず取り付けてください

お手入れブラシ（→10,11ページ）

ダストカップ（→7,10,11ページ）

プリーツフィルター（→7,10,11ページ）

取り付けないと故障の原因となります。

形名表示位置

排気口

ふた

電源プラグ

電源コード
運転中は、巻き取り、引き出しをしないでください。

車輪

ゴミすて/フィルターサイン（→7ページ）

ハンドル兼用電源コード巻取りボタン（→6ページ）

黄マーク
電源コードは黄マークより長く引き出さないでください。（断線の原因）

赤マーク

ホース差込口
はずすときはボタンを押しながら

接点

ボタン

標準付属品

●上図で、［　　　］の中になまえが書かれているものが標準付属品です。ご確認ください。

応用付属品

すき間ノズル（1 個）
●9 ページを参照して取り付けてください。

別売品用アタッチメント（1 個）
●別売品を取り付けるときは、伸縮延長管またはホースに差し込んで使います。
大切に保管してください

お手入れブラシ（1 個）
●ダストカップに取り付けてあります。

●別売品や付属品は、お買い上げの販売店や家電量販店などでお買い求めいただけます。（→ 9 ページ）

お掃除の前に

お掃除する

大きめの紙片や包装用フィルムなどは、お掃除の前にあらかじめ拾っておきましょう。
ホース・延長管・床ブラシの風路に詰まる場合があります。

1 電源コードをまっすぐ引き出し
電源プラグをコンセントに差し込む

2 強 または 弱/中 を押す（お掃除開始）

手元スイッチ

「強」でお掃除するとき
- じゅうたんなど強い吸込力が必要なとき

押すごとに「弱⟷中」が切り替わる

「弱」
- 静かにお掃除したいとき
- カーテンなどが吸い付いて操作がしにくいとき
- すき間ノズルを使うとき

「中」
- 床、たたみ、吸い付きやすいホットカーペットやじゅうたんなどのお掃除のとき

強
弱/中
切

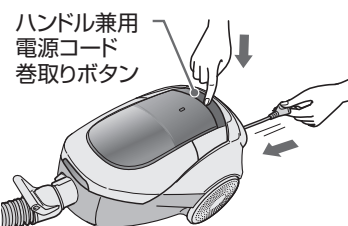
お知らせ
- お掃除中に大きなゴミなどが急激に吸い付くと、ゴミすて / フィルターサインが点滅し、吸込力を弱めます。
  また、ゴミなどが吸い付いたまま使い続けるとモーター保護のために運転が止まりますが、ゴミを取り除くと再びお使いになれます。
- 一度に多くの家電製品をお使いになるなどして電源電圧が低いときは、吸込力が弱くなることがありますが故障ではありません。

3 切 を押す

運転を止めるとき

※電源プラグがコンセントに差し込まれていると「切」のときでも約 1W の電力を消費します。

4 お掃除が終わったら
電源プラグをコンセントから抜く

- 電源プラグを持ちながら、ハンドル兼用電源コード巻取りボタンを押し電源コードを巻き取る。巻き取れないときは、1 ～ 2m 引き出して、再度巻き取る。
- 運転停止直後は電源プラグが熱くなっていることがありますのでご注意ください。

調節ボタン

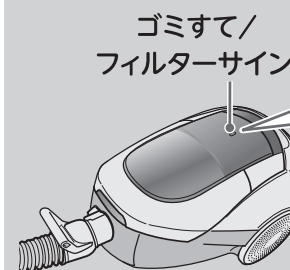
調節ボタンを押しながら長さを調節してください。

お願い

運転中に吸込口をふさいで、調節ボタンを押さないでください。急に縮み、けがをすることがあります。

ゴミすて / フィルターサインの見かた

ゴミ捨てやフィルターのお手入れが必要な時期（目安）をゴミすて / フィルターサインが点滅してお知らせします。

ゴミすて/
フィルターサイン

消灯
あまりゴミがたまっていません。

赤点滅
ゴミがいっぱいか、ダストカップのネットやプリーツフィルターが目詰まりしています。
（吸込力が弱くなります）
ゴミを捨てる、またはお手入れをしてください。

※運転停止後も点滅でお知らせします。

お願い
- 吸込力を持続させるために、こまめにゴミを捨て、定期的にダストカップのネットやプリーツフィルターを点検してください。
- **定格 15A 以上のコンセントを単独でお使いください。延長コードを使ったり、他の家電製品と同じコンセントでお使いになると電源電圧が下がり、ゴミすて / フィルターサインが早く点滅することがあります。**

ゴミすて / フィルターサインの点滅について

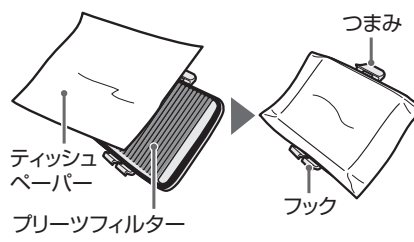
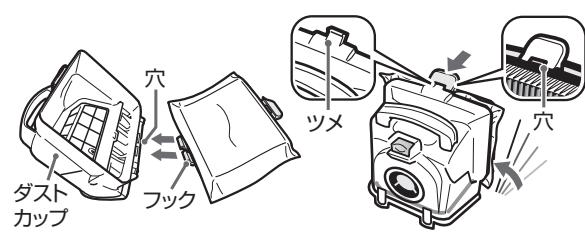
- 点滅したまま使うと、モーターの保護のため自動的に吸込力が弱くなります。
- 風を通しやすい綿ゴミなどは、ダストカップがいっぱいになっても点滅しないことがあります。
- 砂ゴミ、土ボコリなどの粉ゴミや、湿ったゴミはダストカップのネットやプリーツフィルターに目詰まりしやすいため、ダストカップがいっぱいになる前に点滅することがあります。
- ゴミを捨てても点滅したままの場合は、風路内、ダストカップのネット、プリーツフィルターなどをお手入れしてください。お手入れの頻度はゴミの種類や使う頻度により異なります。（→ 10 ～ 12 ページ）

上手な使いかた

プリーツフィルターにティッシュペーパーを取り付けると、プリーツフィルターへの繊維ゴミやちりの付着が減り、お手入れを軽減できます。

ティッシュペーパーの取り付けかた

❶ダストカップからプリーツフィルターを取りはずす

❷プリーツフィルターのフックとつまみが見えるようにティッシュペーパーをのせる

❸プリーツフィルターのフックをダストカップの穴に引っかけてから、ダストカップのツメをプリーツフィルターのつまみの穴にはめ込む

※ティッシュペーパーがめくれないように取り付けてください。

お知らせ
- ティッシュペーパーを取り付けると通常より早くゴミすて / フィルターサインが点滅します。点滅したらダストカップの中のゴミを捨て、ティッシュペーパーを新しいものに交換してください。（→7,10 ページ）
  それでも点滅したままの場合は、プリーツフィルターのお手入れをしてください。（→11 ページ）

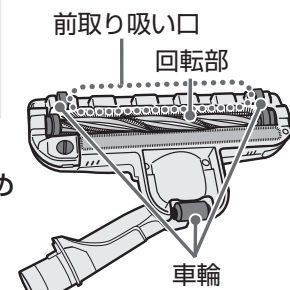
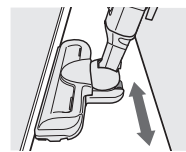
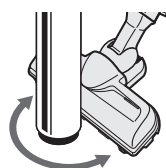
お願い
- ぬれたティッシュペーパー・使用済みのティッシュペーパーは使わないでください。（故障の原因）

付属品を使う

⚠警告	接触禁止	**床ブラシの回転部など裏面や、本体の排気口付近には触れない** ・手など、けが・やけどの原因。 ・**特に小さなお子さまにご注意ください。**

床ブラシ

■前取り吸い口について

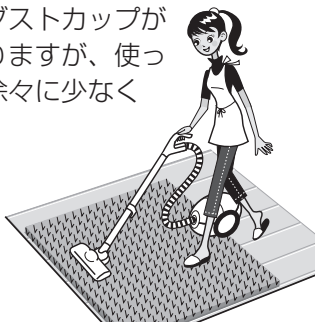
前取り吸い口でテーブルの脚にたまったホコリやせまいすき間のゴミを取ります。

■回転部について

床ブラシを床面に置くと回転部が回転してお掃除します。床面から浮かすと安全のために回転部が止まります。（ゆっくり回る場合もあります）

- ダストカップがゴミでいっぱいになったり、ダストカップのネットやプリーツフィルターが目詰まりしたりすると、回転部が回らない場合があります。このようなときは、ゴミを捨てる、またはダストカップのネットやプリーツフィルターをお手入れしてください。（→ 10,11 ページ）
- 床面の種類によっては、回転部の回転が止まることがあります。

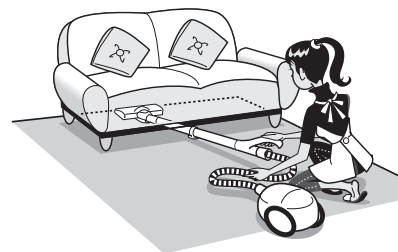
じゅうたんのお掃除

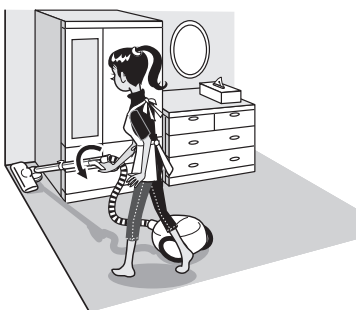
毛足の長いじゅうたんは「強」で、吸込力が強く操作が重いときは「中」で使う

新しいじゅうたんは、ダストカップが遊び毛でいっぱいになりますが、使っているうちに遊び毛は徐々に少なくなります。

たたみ、床のお掃除

たたみ目、板目にそって片手で軽く滑らせる（傷付き防止）

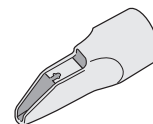
低いところのお掃除

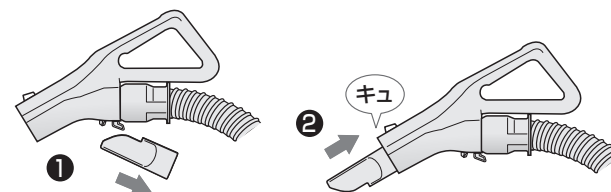
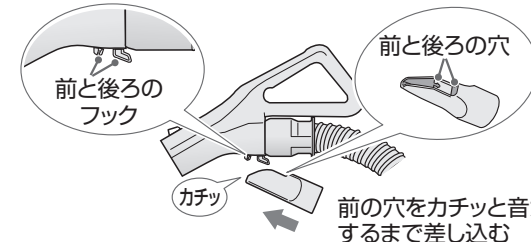
手元を下げる
より奥までお掃除するときは手元をひねる

壁際や狭いところのお掃除

手元をひねり、床ブラシの向きを変える

お願い

- 裏面の車輪が摩耗している場合は使わないでください。（床面の傷付きの原因）
  摩耗したときは、新しいもの（有料）に交換を依頼してください。
- 狭いところや低いところのお掃除をするときは、スタンドストッパーが床面や家具などに当たらないように注意してください。

すき間ノズル

■通常は、弱/中 を 1 回押し、「弱」で使う

※強い吸込力でお掃除するときは、弱/中 を 2 回押し、「中」でお使いください。

セットする	収納する
❶すき間ノズルを矢印の方向にスライドさせてはずす ❷ホースまたは伸縮延長管の先端にしっかりねじ込む	すき間ノズルを矢印の方向へスライドさせ、前と後ろの穴を手元スイッチの裏側のフックに差し込む

お知らせ

- 収納した状態でも、すき間ノズルが衝撃によってはずれることがあります。
- 「強」で使うと、保護装置が働くことがあります。また、急激にホースが縮むことがあります。

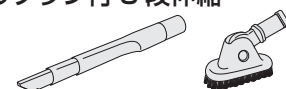
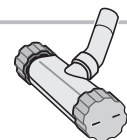
お願い

- **床などに使わないでください。（床面の傷付きの原因）**
- 20 分以上続けて使わないでください。モーターに負担がかかります。
- **すき間ノズルをフックから無理にはずさないでください。フックが変形して収納できなくなります。**

別売品・付属品を購入するときは

■別売品

お買い上げの販売店や家電量販店などでお買い求めください。

フリーアングルブラシ付 3 段伸縮すき間ノズル	丸ブラシ（馬毛製）	ふとん用ブラシ
VJ-N2	VJ-M2U	VJ-B4
希望小売価格 2,625 円	希望小売価格 1,260 円	希望小売価格 6,300 円

（希望小売価格は 2012 年 3 月現在・税込）

- 別売品は、東芝の家電製品オンラインショップ「Living Direct」でもお買い求めいただけます。
  http://toshiba-le.com/shop/

■付属品やフィルター （→4～5 ページ）

お買い上げの販売店や家電量販店などを通じてお取り寄せください。（有料）

ゴミを捨てる

吸込力を持続させるために、
お掃除が終わったらこまめにゴミを捨てましょう

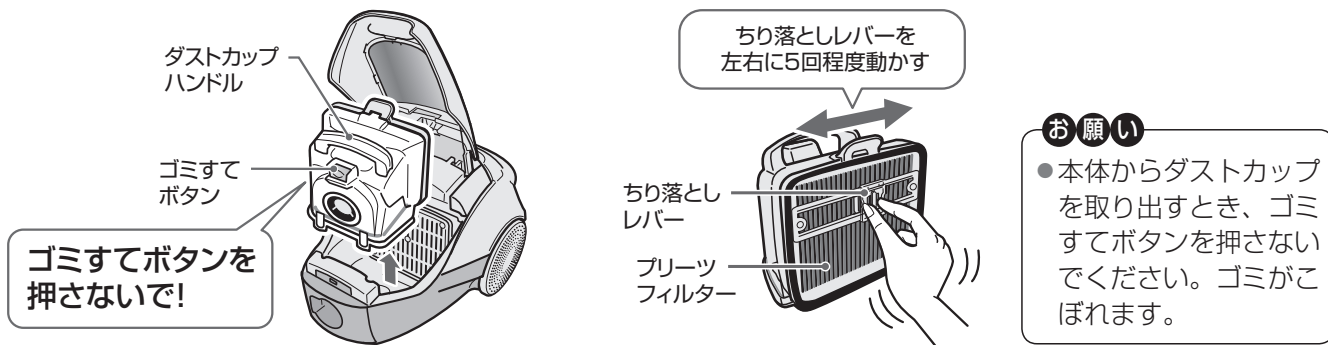
ダストカップ

- お手入れブラシ
- ダストカップハンドル
- ゴミすてボタン
- 突起部
- 吸込口

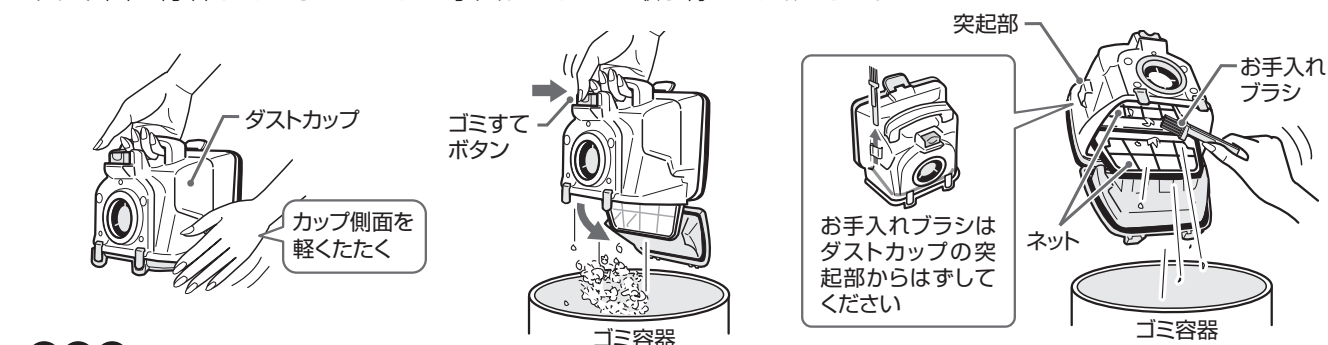
お願い
- ゴミの種類により少量のゴミでも吸込力が弱くなる場合があります。このようなときは、ダストカップのゴミを捨て、ネットのゴミを取り除き、プリーツフィルターのお手入れをしてください。

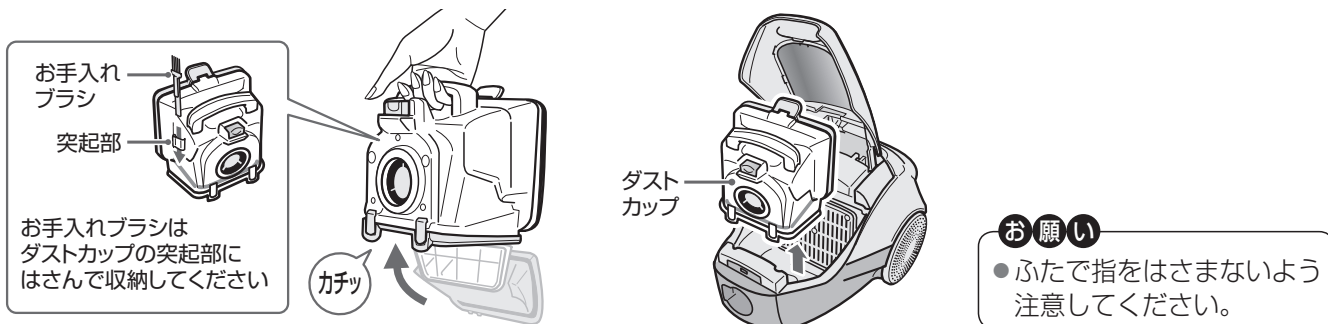
ゴミを捨てる前には 切 を押し、電源プラグをコンセントから抜いてください。

1 ふたを開け、ダストカップを取り出し、プリーツフィルターのちり落としを行う

お願い
- 本体からダストカップを取り出すとき、ゴミすてボタンを押さないでください。ゴミがこぼれます。

2 ダストカップを大きめの紙袋（ポリ袋）や、ゴミ容器の中に入れ、ゴミすてボタンを押す

- ダストカップの底面が開き、中のゴミが捨てられます。
- ゴミを捨てる前にダストカップ側面を軽くたたくと、ゴミが落ちやすくなります。
- ネット面に付着しているゴミは、お手入れブラシで取り除いてください。

お願い
- ダストカップの底面は直接手で開けられません。ゴミを捨てるときは必ずゴミすてボタンを押してください。
- ダストカップの底面には無理な力を加えないでください。はずれることがあります。
- お手入れブラシを使ってダストカップ内をお手入れするときは、十分注意してください。（ガラスなど鋭利なゴミが入っていると、けがの原因）

3 ダストカップの底面を手で戻し、カチッと音がするまではめ込んで本体にダストカップを取り付ける

お願い
- ふたで指をはさまないよう注意してください。

お手入れする

⚠警告

本体・ホース・伸縮延長管は絶対に水洗いしない
・感電・故障の原因。

性能・品質を保つために、次のことを守ってください

- お手入れに、ベンジン·シンナー·アルコール·漂白剤などを使わないでください。また、洗濯機で洗わないでください。（ヒビ割れ・変色・色落ちの原因）
- 毛のかたいブラシで洗わないでください。（傷付きの原因）
- 暖房器具・ドライヤーなどで乾かさないでください。（ヒビ割れ、変形の原因）
- **ぬれたままで使わないでください。（故障の原因） 乾燥時間の目安は日陰の風通しの良い場所で約１日（24時間）です。**

お手入れの前には 切 を押し、電源プラグをコンセントから抜いてください。

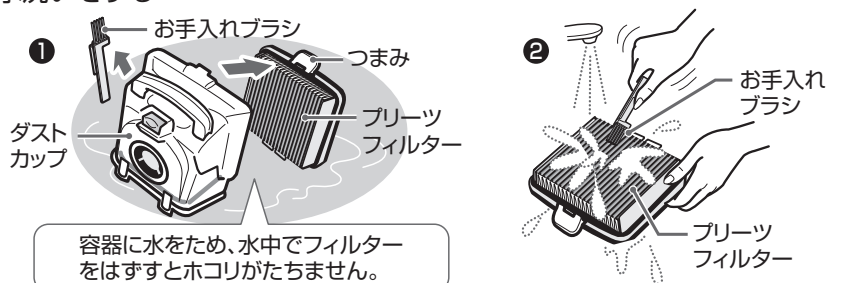
本体・付属品 …よごれが気になるとき

水または薄めた中性洗剤を含ませた布でふく

プリーツフィルター・ダストカップ …ゴミを捨てても吸い込みが弱いとき

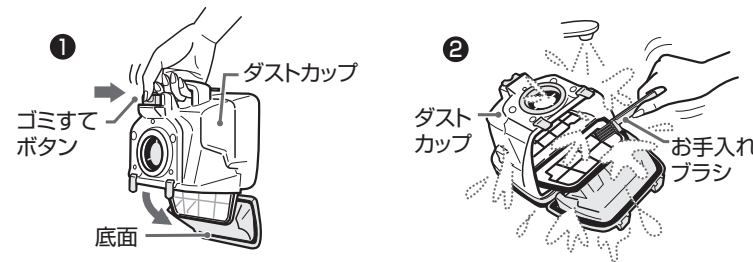
本体からダストカップを取り出し、ゴミを捨ててください。

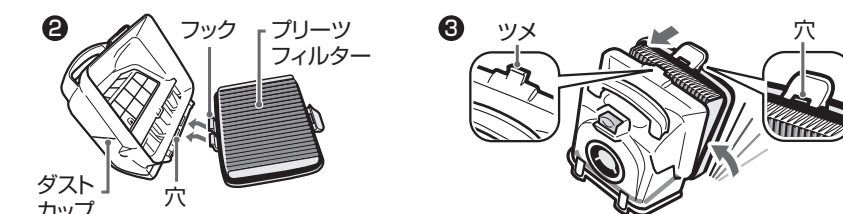
1 プリーツフィルターをはずし、水洗いする

❶つまみを持ち、プリーツフィルターをはずす
❷水洗いをする

- プリーツフィルターを広げながらお手入れブラシで洗ったり、容器に水をため、つけ置き洗いをするとゴミが落ちやすくなります。

お願い
- プリーツフィルターのお手入れには付属のお手入れブラシ以外のものを使わないでください。（破損の原因）
- プリーツフィルターのお手入れが不十分なまま使い続けないでください。（モーターの発煙・発火・故障の原因）

2 ダストカップ内を水洗いする

❶ゴミすてボタンを押し、底面を開く
❷ダストカップ内を水洗いする

3 十分な乾燥を確認して、プリーツフィルターをセットする

❶ダストカップの底面を手で戻し、はめ込む
❷プリーツフィルターのフックをダストカップの穴に引っかける
❸ダストカップのツメをプリーツフィルターのつまみの穴にはめ込み、プリーツフィルターをセットする

お願い
- 各部品は十分に乾燥してから本体にセットしてください。（雑菌が繁殖し、排気のにおいの原因）お手入れをしてもにおいが取れないときは、においの付いている部品の交換が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。
- プリーツフィルターは必ず取り付けてください。（故障の原因）

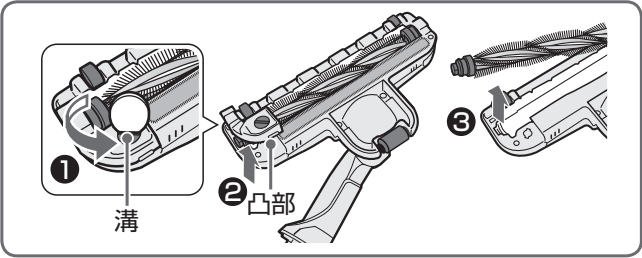
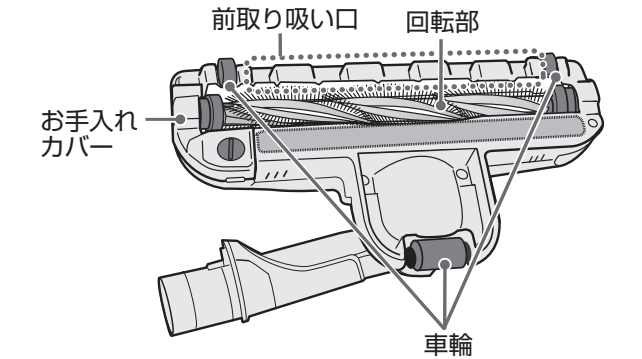
（つづく）

お手入れする（つづき）

床ブラシ …週に 1・2 度点検を！

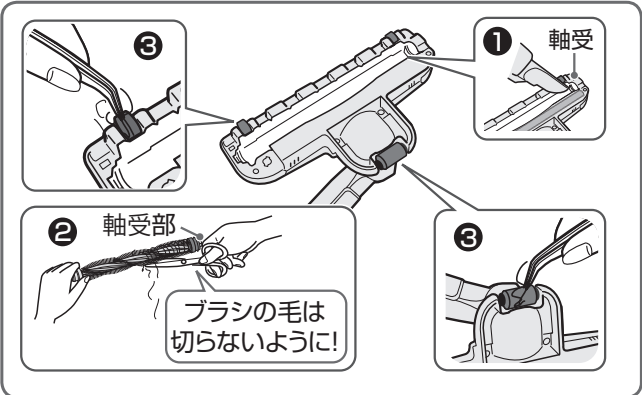
- 回転部や車輪にゴミがからんでいるとき、よごれが気になるときは、お手入れしてください。ゴミがからむと車輪や回転部が回らなくなります。
- 車輪が摩耗していると、床面を傷付けることがあります。お買い上げの販売店や家電量販店などを通じて新しいものに交換を依頼してください。（有料）

1 お手入れカバー、回転部をはずす

❶溝にコインなどを入れ「ひらく」の位置に合わせる
❷お手入れカバーの凸部側を持ち上げてはずす
❸回転部をはずす

2 ゴミを取り除く

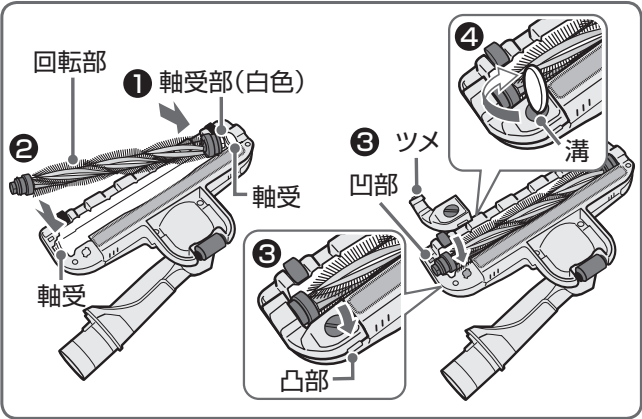
❶軸受にからみ付いたゴミと前取り吸い口に入ったゴミを取り除く
❷回転部や軸受部にからみついたゴミは、はさみで切り、取り除く
❸車輪にからみついたゴミは、ピンセットで取り除く

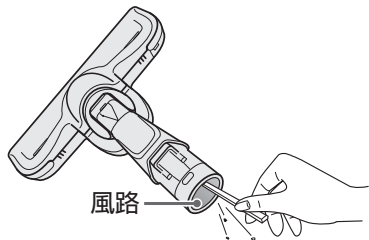
床ブラシ本体・回転部・お手入れカバーは水洗いできます
水洗い後は、陰干しで十分に乾かしてください

❶ 軸受
❷ 軸受部
ブラシの毛は切らないように!
❸

3 回転部、お手入れカバーを取り付ける

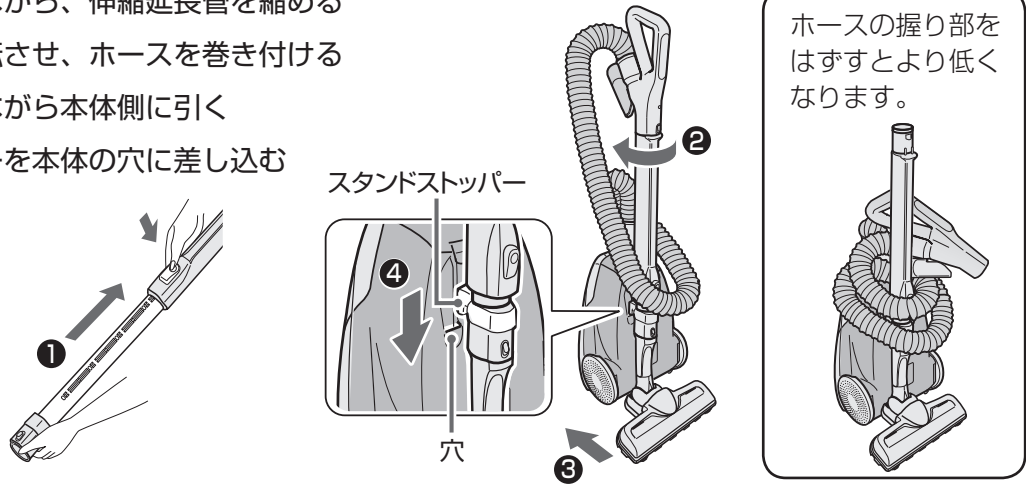
❶軸受部（白色）を軸受にはめ込む
❷回転部を取り付ける
- 左右逆では取り付けられません。

❸お手入れカバーのツメを凹部にかけ、凸部を矢印の方向に倒す
- お手入れカバーは確実に取り付けてください。確実に取り付けられていないと、回転部が回りません。

❹溝にコインなどを入れ、「しまる」の位置に合わせる

お願い

- 床ブラシの風路内にゴミがたまっていると、ゴミすて / フィルターサインが点滅することがあります。使い古しの割りばしなどで取り除いてください。
- 回転部の軸受部には注油しないでください。（回転不良の原因）

収納する

本体の収納のしかた（スタンド収納）

❶調節ボタンを押しながら、伸縮延長管を縮める
❷伸縮延長管を 1 回転させ、ホースを巻き付ける
❸床ブラシを滑らせながら本体側に引く
❹スタンドストッパーを本体の穴に差し込む

お願い

- 収納した状態で持ち運ばないでください。スタンドストッパーがはずれることがあります。
- 標準付属品の床ブラシを取り付けて、収納してください。それ以外（別売品など）を取り付けて収納すると、スタンドストッパーがはずれることがあります。

本体が止まったら

モーターの過熱を防ぐため、本体内部には運転を止める保護装置が付いています。
次のようなときは、保護装置が働きます。お手入れをしてください。

本体の保護装置が働くとき

- ダストカップがゴミでいっぱいのまま運転し続けた
  砂ゴミ、誤って吸い込んだ湿ったゴミなど、吸い込むゴミの種類によっては、ダストカップがいっぱいになる前に、保護装置が働くことがあります。
- ホース・伸縮延長管・床ブラシなどにゴミが詰まったまま運転し続けた
- すき間ノズルを使い、運転し続けた
- 夏期など室温が 35℃を超えるとき
- 吸込口や排気口をふさいで運転し続けた
- ゴミすて / フィルターサインが点滅したまま使った

直しかた

❶ 切 を押し、電源プラグをコンセントから抜く

❷ダストカップのゴミを捨てるか、またはホース・伸縮延長管・床ブラシなどに詰まったゴミや排気口などをふさいでいるものを取り除く

❸涼しい場所に置く

約 1 時間後、保護装置が解除され、再び使えます。

お困りのときは・よくあるご質問

修理サービスを依頼する前に

● ご使用中に異常が生じたときは、電源プラグを抜き、約 15 秒後に再び差し込んで動作を確認してください。
それでも異常が直らないときは、次の点をお調べください。

このようなときは	調べて、直してください	参照ページ
運転しない 使用中に止まる	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	6
	ホースが本体に差し込まれていますか。 →ホースを一回抜いてカチッと音がするまで差し込み直してください。	5
	ダストカップがゴミでいっぱいになったり、ホース・伸縮延長管にゴミが詰まっていませんか。（本体の保護装置が働いています）	13
	床ブラシにゴミが吸い付いていませんか。（本体の保護装置が働いています）	13
運転音が変わる	ゴミすて / フィルターサインが点滅したまま使うと、本体保護のため吸込力を弱めます。（異常ではありません）	7
	ゴミがたまってくると、モーターの回転数が増え音が大きくなります。（異常ではありません）	―
吸込力が弱い ゴミすて / フィルターサインが点滅している	ダストカップがゴミでいっぱいになっていませんか。	10
	ダストカップ・プリーツフィルターのよごれがひどくありませんか。	11
	ホース・伸縮延長管・床ブラシにゴミが詰まっていませんか。 →ホース・伸縮延長管・床ブラシをはずしてゴミを取り除いてください。	4,5
	プリーツフィルターを付け忘れていませんか。	11
	水などの液体か湿ったゴミを吸い込んでいませんか。	10,11
	水洗い後、十分に乾燥されていますか	11
床ブラシ回転部が回転しない	ダストカップがゴミでいっぱいになっていませんか。	10
	お手入れカバーが床ブラシ本体に確実に取り付けられていますか。	12
	回転部のまわりに糸くずがたくさん巻き付いていませんか。	12
	大きなゴミか、薄い敷物を巻き込んでいませんか。	12
電源コードが巻き取れない	電源コードが片よって巻き取られていませんか。 → 1 ～ 2m 引き出して、再度巻き取ってください。	6
電源コードが引き出せない	電源コードがからんでいませんか。 →ハンドル兼用電源コード巻取りボタンを押しながら、「巻き取る」「引き出す」動作を 2 ～ 3 回繰り返してください。	6
ホースが縮む	床ブラシに大きなゴミが吸い付いていませんか。	12
	ホース・伸縮延長管・床ブラシにゴミが詰まっていませんか。	4,5
	すき間ノズルを「強」で使っていませんか。	9

⚠警告

分解禁止

絶対に改造はしない　また、修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない
・火災・感電・けがの原因。
・修理はお買い上げの販売店または、東芝生活家電ご相談センターにご相談ください。

このようなときは	調べて、直してください	参照ページ
排気がにおう	湿ったゴミを吸い込んでいませんか。	11
	プリーツフィルターを水洗いした後、十分に乾燥しましたか。	11
	プリーツフィルターが目詰まりしたまま使っていませんか。	11
本体・電源コード・排気風が熱く感じる	モーターの熱のため、温度が上がります。（異常ではありません）	―
電源プラグから火花が散る	電源プラグを抜き差しすると、火花が散ることがあります。（異常ではありません）	―
別売品・付属品を購入したい	お買い上げの販売店や家電量販店などでお買い求めください。	9

上の処置をしても異常のある場合は、16 ページの保証とアフターサービスをご参照ください。

仕様

電源	消費電力	外形寸法			質量	吸込仕事率	運転音	集じん容積	電源コードの長さ
		長さ	幅	高さ					
100V 50-60Hz 共用	1000W ～約250W	345 mm	254 mm	219 mm	5.3kg （ホース・伸縮延長管・床ブラシ含む）	550W ～約 90W	65dB ～約 56dB	0.35L	5m

手元スイッチ「強」にて消費電力 1000W、吸込仕事率 550W、運転音 65dB

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

■抗菌の効果

部品名	抗菌の確認を行った試験機関	試験方法	試験結果	抗菌の方法	抗菌の処理を行っている部品の名称
床ブラシ	（財）日本化学繊維検査協会	JIS L 1902	99%以上	繊維に付着	回転部のブラシ毛
プリーツフィルター	（財）日本紡績検査協会	JIS L 1902	99% 以上	繊維に付着	不織布
フラボノイドフィルター※	（財）日本食品分析センター	JIS Z 2801	99%以上	繊維に含浸	不織布

※その他の効果
ウイルス抑制について：試験機関 /（財）日本食品分析センター、試験方法 / ウイルス浮遊液を滴下しウイルス感染量を測定、試験結果 / 6 時間後に 99%以上抑制（フラボノイドフィルターに捕獲したものを抑制します）
抗ダニ・スギ花粉について：試験機関 / 東京農工大学、試験方法 / ウエスタンブロット法、試験結果 /99%以上抑制（ダニ）、97%以上抑制（スギ花粉）